

平成 29 年度自己評価結果公表シート

作成 鶴ヶ丘幼稚園

1、本園の教育目標

家庭における親しい人間関係を軸にした生活から、より広い世界に目を向け始め人格を形成していく幼児期に、「家庭に近い環境の中、自由でのびのびした保育」を行い、子どもたちが「安心して活動する」中、家庭では体験できない社会・文化・自然等に触れ、豊かな体験を通して生きる力の基礎を培うことを目標とする。

鶴ヶ丘幼稚園のよい子は

- ・健康でねばり強い子
- ・なかよく助け合う子
- ・やる気ありよく考える子 を目指す。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って園自ら、教師自らの目で客観的に自己評価を行い、3年目を迎えた子ども・子育て支援新制度への対応を検討し、義務教育及びその後の教育の基礎が培われるよう、保育の質を高めるために常に向上を目指す。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① 子ども・子育て支援新制度への対応	園長会等の機会を通じて、新制度へ移行した園から具体的情報を得ている。新制度への移行については、慎重に判断を行っていきたい。
② 地域の子育て支援のセンター的役割を担う。	地域の子育て中の親子が孤立しないように、常に園を開放し、発達相談や子育て相談、幼稚園開放等を充実するようにしている。希望者の多い2歳児対象の「ぼぼたんぐみ」の定員を2名増やした。
③ 食育を充実させる	もぐもぐタイムを給食の時間に設けて、しっかり噛む習慣をつける。給食だよりに食育の記事を載せた。今夏にはオクラを栽培し、みんなで調理して食べた。また園庭で実った旬の果実を収穫して食した。
④ 防災対策	平成 29 年6月 15 日に開催された「自然災害への備えに関する要配慮者利用施設管理者向け説明会」に参加し、水害・土砂災害への知見を広めた。
⑤ 近隣騒音対策	平成 29 年 2 月 21 日に開催された「子ども施設と地域との共生シンポジウム」に参加し、騒音対策についての知見を広めた。
⑥ 幼児教育・保育の質を高めるために園外研修に積極的に参加し、職員間でも学習会を行う。	保育者の専門性を高め、人間性や社会性を培うために研修会に進んで参加し、学んだ内容を研修記録にして報告し、園職員全員で共有するようにしている。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

本年度の重点目標・計画達成のために、職員間でより一層の周知を図り、常に話し合いを重ね、その達成に向けて、全職員が一丸となって取り組むことが出来た。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
大阪市こども・子育て支援計画と就学前教育カリキュラムへの取り組み	大阪市で策定されたこども・子育て支援計画と就学前教育カリキュラムを研究し、取り組みを始める。
食育のさらなる充実	早食いの子、味あわず飲み込む子、噛めない子が増えている中、もぐもぐタイムの定着を図りたい。平成 28 年度中に実施した野菜の栽培・調理・食することを新たな食材で挑戦したい。
保育環境の見直し	子どもたちが安心して過ごせるように、道路側門扉に自動施錠システムを導入した。今後は健康面での非常事態にも対応できるように AED (除細動装置) の導入を検討している。

6、評価項目の自己評価

評価項目	評 価
3-①	新制度が3年目となった。移行した幼稚園からの情報を活用し、地域の子育て支援に役立てるように新制度への移行について慎重に検討していきたい。
3-②	「ぼぼたんぐみ」週2回と週1回コースそれぞれ増員した。また例年通り、ホームページ、保護者の皆様にご協力を頂いている幼稚園の掲示板「小さいおともだちへ」、葉書によるDMの3つの方法で、一学期に実施した「一日動物園」「人形劇鑑賞」「こどもまつり」「園庭開放」「たんぼぼ教室」の連絡を行い、それぞれ多くの参加者があった。2学期以降も同様の活動を行っていく予定である。
3-③	食育の一環として、給食の時間に園内放送を行い、旬の野菜や栄養の知識を楽しく学べるように、クイズなども取り入れ、食への関心を高めるようにしている。
3-④	園の位置は、大阪府の示す洪水リスク地域・土砂災害区域・津波リスク想定の内いずれも相当していないが、避難確保計画の策定の取り組みを始めたい。また気象警報のいち早い把握に努めている。
3-⑤	「子ども施設と地域との共生シンポジウム」で配布された「子ども施設環境配慮手引書」を参考に、近隣との関係構築をこれまで通り行い、さらに検討を始める。
3-⑥	大阪府・大阪市・大阪府私立幼稚園連盟・大阪市私立幼稚園連合会・私学共済・民間業者・各種団体が主催する幼児教育者向け研修会に職員が多数参加した。

平成 29 年度鶴ヶ丘幼稚園関係者評価表

当園の自己評価を参照しながら、平成 29 年 9 月 7 日に開催された保護者役員会において協議により関係者評価を行って頂いた。

評価項目	
3-①	出来る限りの対応をしている。
3-②	充分対応していると思う。
3-③	給食は子どもからも親からも高評価。 給食前の給食に対しての放送は勉強になるし、楽しく頂いて良いと思う。
3-④	災害や不測の事態には充分な対応していると思う。
3-⑤	幼稚園の苦労は有ると思うが、今後も近隣への対応も必要だと思う。
3-⑥	先生方の日々の園児への指導の様子を伺うかぎり、たくさんの努力と向上が感じられます。
その他	<ul style="list-style-type: none">・1人位男性職員が居たら良いなと思います。・おゆうぎ室の音響を改善して頂けたら有難いです。

以上